

診療科	脳神経外科
研究課題名	急性期脳梗塞に対する再灌流療法後の脳循環動態の多種画像モダリティによる評価
倫理審査承認番号	2022-02
実施責任者	医長 平 直記
共同研究施設	東京医科歯科大学(研究代表施設)
研究目的・方法	本研究では、急性期血行再建術後の急性期、亜急性期に ASL-MRI、DCE-MRI、I-IMP-SPECT を撮像し、I-IMP-SPECT に対する ASL-MRI の定量性の変動性の有無と、DCE-MRI パラメーターが ASL-MRI の CBF 値に与える影響を検討し、閉塞血管再灌流後の脳循環動態を明らかにします。最終的には新規予後予測因子、治療ターゲットを同定することを目的とします。
対象となる患者さん	急性期主幹動脈閉塞に対して再灌流療法を施行された方 以下の全てを満たす患者を本研究の対象とします。 ・閉塞血管が前方循環系(内頸動脈、中大動脈)の患者さん ・急性期再灌流療法により有効再開通(CITI 2b 以上)が得られた患者さん ・十分なインフォームド・コンセントによる研究対象への同意が得られている患者さん ・患者は 20 歳以上で性別は問いません。
対象期間	2022 年 6 月 28 日 ～ 2025 年 3 月 31 日
利用する情報など	得られた脳画像データ間での関係(MRI、SPECT など)と、患者さんの経過、臨床情報(年齢、性別、病変部位、その他併存疾患、重症度スケールなど)との関係を解析します。診療で得られた同意取得前の情報も解析に使用されます。
個人情報の取扱い	研究目的で得られた試料(画像データ、臨床情報など)は保管責任者のもと、東京医科歯科大学脳神経外科学分野実験室及び秀和総合病院医局内に 10 年間保管されます。どちらも施錠され、パスワードロックされた外部ネットワークに接続されていないパソコンに保管されます。患者さんのお名前、ご住所といった個人情報は使用しません。
お問い合わせ先	【研究代表者】東京医科歯科大学病院 脳神経外科 准教授 田中 洋次 〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-4 5 電話：03-3813-6111(代)

	<p>【実施責任者】秀和総合病院</p>
--	----------------------

脳神経外科 医長 平 直記

〒344-0035 埼玉県春日部市谷原新田1200

電話：048-737-2121(代)

以上